

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		利用人数が多い日は少し狭く感じることもあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人数で運営できています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			施設内は児童が使いやすい高さで水道が設定されていたり、スロープが設置されています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員間で業務改善について日々話し合っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを実施しましたので、そちらを参考に今後の業務改善に努めて参ります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			どなたでもご覧頂けるよう、ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		法人内で内部監査を実施しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修や勉強会の時間を設け、職員間で話合う時間を確保しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者の方や関係機関の方のお話を伺い、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			適切なアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々の振り返りの際に活動プログラムを職員で話し合いを行い、設定しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			担当職員を変えるなどし、固定化されないように配慮しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		児童発達支援のみの事業所になるので、長期休みなどに左右されることがあまりないです。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動・集団活動を組み合わせて、計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、今日の流れや利用のお子様について打ち合わせを行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日、お子様の活動内容の振り返り、職員の業務の振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の活動内容、明日以降の引継ぎ内容を記録に残しています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		必要に応じて計画の更新ができるよう、モニタリングを実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		ガイドラインに沿った活動、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		管理者兼児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		幼稚園、保育園、関係機関と密に連携しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	対象のお子様がいなくてです。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		他の事業所や幼稚園、保育園と情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	児童発達支援の事業所の為、対象の方がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修等に積極的に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		児童館を利用したり、公共の遊び場で交流する機会があります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	まだ参加したことがないので、今後積極的に参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎の際にお子様の状況や課題についてお話ししたり、連絡ノートで情報共有をしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	お子様への対応の仕方や課題の提示方法などの共有は行っています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約の際に説明させて頂いています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		事業所内での例や、対応策をお話させて頂いています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	まだ、保護者会等の開催はしていません。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		適切に対応しています。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、おたよりを発行し、月の活動内容をお知らせしています。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		十分に注意しています。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		写真カード・絵カード、サインなどを用いてコミュニケーションを図っています。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		多世代複合施設の為、これから色々な行事を行っていきたくと考えています。	
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		職員間で把握し、保護者の方には契約時にお話しさせて頂いています。
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回訓練を行っています。
④①		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修の機会を設けて研修を受講し、適切な対応を行っています。	
④②		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束をしないことを前提に、必要な場合のみ対応しています。	
④③		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者の方や関係機関のお話や医師の指示書に基づいて対応しています。	
④④		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		社内、事業所内で共有しています。	